

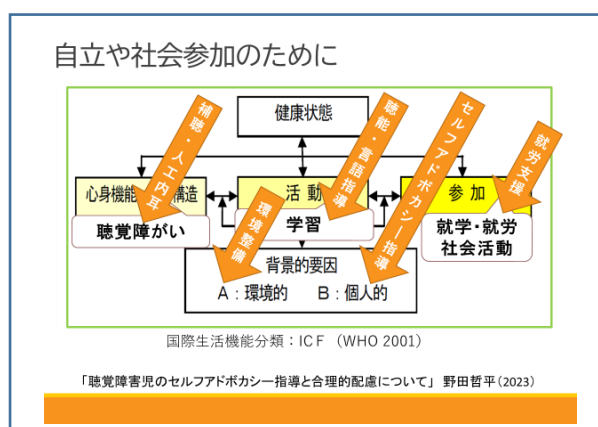
令和7年度 第2回一関清明支援学校「公開講座」報告

令和7年度一関清明支援学校 公開講座「聴覚障がい児への支援～幼少期から高等部卒業まで～」を7月30日（水）に本校舎で開催しました。本校職員が講師を務め、校内、校外合わせて14名の先生方にご参加いただきました。

当日は、「障がいの捉え方」、「きこえについて、聴力レベルの把握、きこえにくさを補う機器について」などの基礎的な内容と、乳幼児期、小中学部、高等部段階における支援と卒業後について、支援のポイントを具体的な指導方法や取り組みの様子を交えながらご紹介しました。また、近年取り上げられている「LiD（聞き取り困難）/APD（聴覚情報処理障がい）」についても触れ、普段かかわっている幼児児童生徒を思い浮かべながら、参加者の方々と考えることができました。

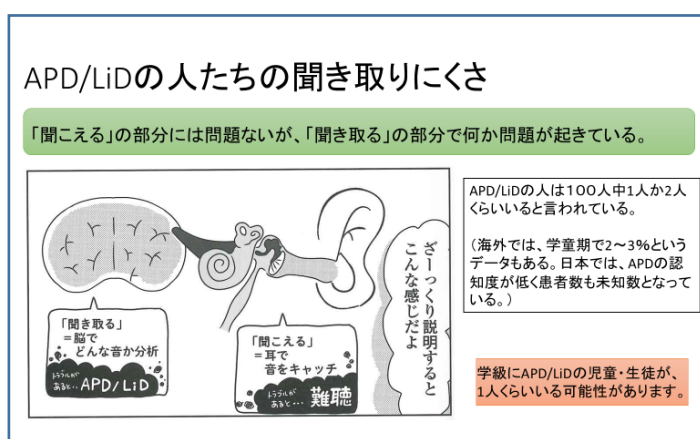
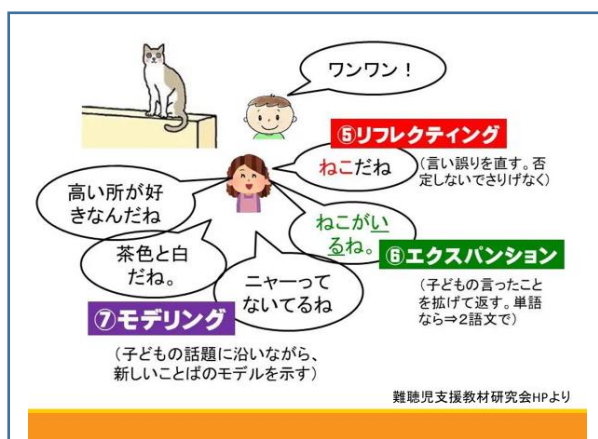
終了後アンケートからは、『「ことば」の3つの意味やことばが育つ条件への理解を深めていきたい』『高校以降のことも考え、自ら発信する力の必要性を感じた』『自立活動の指導計画の立て方を知りたい』『難聴児をもつ保護者への支援について知りたい』等の声が聞かれました。

～講義の内容を一部ご紹介します～



相手に伝える事を前提に自分のきこえを文章化
きこえのプロフィール2 名前

優先順位	項目	自分について	お願いしたいこと
		私は〇〇〇〇のとき、△△△△△です。	□□□□をしていただけると聞かえやすくなります。
	体験	自分の説明 → 自分の説明の中で、相手へ配慮をお願いする必要があります	
	天候・環境		
	場所		
	向き		



問い合わせ先

TEL 0191-33-1600

担当：相談支援部 田村 絵美